

形態別介護技術

問題 101 一日中ベッド上で過ごし、排泄^{せつ}、食事、着替えにおいて介助を要するが、自力で寝返りをうつことができる状態が該当する障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)として、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 ランク J - 2
- 2 ランク A - 1
- 3 ランク B - 2
- 4 ランク C - 1
- 5 ランク C - 2

問題 102 寝たきり高齢者の褥瘡^{じよくそう}(decubitus)予防の体位に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 大転子部への体圧を軽減するために側臥位^がとした。
- 2 仙骨部への体圧を軽減するために仰臥位とした。
- 3 側臥位では、両膝^{ひざ}が接触しないようにした。
- 4 踵部^{しょう}への圧力を軽減するために、仰臥位で足関節を直角に保った。
- 5 車いすに座るときは、股関節^この角度を 45 度になるようにした。

問題 103 認知症(dementia)の中核症状として、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 幻覚
- 2 徘徊^{はいかい}
- 3 不潔行為
- 4 見当識障害
- 5 攻撃的言動

問題 104 伝音性難聴(conductive hearing loss)の原因として、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 老人性難聴(presbycusis)
- 2 音響外傷(acoustic trauma)
- 3 突発性難聴(sudden hearing loss)
- 4 滲出性中耳炎(serous otitis media)
- 5 ウイルス感染による難聴(hearing loss)

問題 105 感覚性失語症(sensory aphasia)のある人とのコミュニケーションとして、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 読話
- 2 触手話
- 3 身振り
- 4 五十音表
- 5 手書き文字(手のひら書き)

問題 106 変形性膝関節症(knee osteoarthritis)と診断された高齢者の日常生活に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。

- 1 トイレは和式とする。
- 2 歩行前の準備運動は避ける。
- 3 プール内での歩行は避ける。
- 4 普段の運動として、階段の昇降を行う。
- 5 歩行時はつえをつき、体重を支える。

問題 107 高次脳機能障害 (higher brain dysfunction) の症状として、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 注意障害
- 2 視覚障害
- 3 構音障害
- 4 聴覚障害
- 5 運動障害

問題 108 埋(植)込式心臓ペースメーカーを装着した人の日常生活の注意点として、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 入浴時の水位は埋(植)込部より低くする。
- 2 装着する前からの習慣である腕立て伏せを再開する。
- 3 携帯電話の使用は支障ない。
- 4 脈拍は医療従事者に測ってもらう。
- 5 吃逆(しゃっくり)が続くときは受診する。

問題 109 精神障害 (mental disorder) のある人の支援として、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 「食べ物に毒を入れられた」と訴えたので、「誰が入れたのですか」と聞く。
- 2 気分障害の場合、朝起きられない時は覚醒するまで起こす。
- 3 「薬のせいで調子が悪くなる」と訴えたので、「様子を見ましょう」と話す。
- 4 利用者の言っていることが理解できない場合は、分からなくてもうなずく。
- 5 部屋が掃除されていない場合は、利用者の了解を得て掃除をする。

問題 110 ダウン症候群(Down's syndrome)の特徴として、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 筋緊張低下
- 2 高身長
- 3 運動発達遅滞
- 4 環軸椎不安定
- 5 心疾患(heart disease)

問題 111 知的障害のある人の家族に対する支援として、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 乳幼児期には、施設入所を勧める。
- 2 乳幼児期には、知的障害のある人の家族同士の情報交換を勧める。
- 3 学童期には、家族が家庭内で自傷行為に対処できるよう指導する。
- 4 学童期には、家族が児の療育・介護に専念できるよう指導する。
- 5 壮年期には、家族とのかかわりを中心とした生活ができるよう支援する。